

1. 実践研究校名・責任者氏名

ふりがな	たまのしりつうのしょうがっこう	ふりがな	ごうだ ひろこ
学校名	玉野市立宇野小学校	校長氏名	合田 裕子

2. 年間事業経過

月	取組の内容		
	校内における取組	主催研究会・発表会等	先進校視察・協議会等
4月	校内研修（専門部決定・職員作業・取り組みのための計画立案）、GT（Guest Teacher）募集 外国語活動開始		
5月	外国語活動	外国語活動参観日	
6月	全校英語活動集会（6/19） 全校英語活動集会予行（6/17） 校内アンケートの実施		外国語活動推進協議会参加
7月	外国語活動 文科省アンケートの実施 研究推進に係る反省と見直し		
8月	職員の外国語活動に関する研修		
9月	外国語活動		
10月	外国語活動		
11月	外国語活動		
12月	外国語活動 研究推進に係る反省と見直し	外国語活動参観日 平成21年度小学校外国語活動研修会	外国語活動推進協議会参加
1月	外国語活動		
2月	外国語活動 文科省アンケートの実施		
3月	外国語活動		

### 3. 取組の具体的な内容

a 文部科学省が作成する小学校における外国語活動のための教材（「英語ノート」、 「付属CD」（音声教材）、「英語ノート」指導資料及び「英語ノート」準拠デジタル教材）を活用した授業の実践

本校は、平成16・17年に玉野市指定の英語活動研究校として取り組んで以来、毎年活動案・年間指導計画の検討を行ってきている。

そこで、本研究に当たって、「英語ノート」を効果的に活用できるように年間指導計画を今一度見直し、活動する学年を入れ替えたり、使用する単元を選定したりした。そして、第5学年では、Lesson 1 4 5 7 8 9 第6学年では、Lesson 1 3 4 5 6 8 9を使用することにした。

なお、活用に当たって、書き込む場合は、ノートのままで、書き込まない場合はノートをコピーしたり添付CDの資料を印刷したりして一枚物のプリントとして利用した。ALTやGuestTeacher（以後GTという）が来校できない時には、担任が附属のCDの音声教材を使って活動した。

また、本校の外国語活動1単位時間の流れの中にTinyTalkという活動を取り入れているが、ALTやGTによるオリジナルの話に加えて英語ノートの例文を使用したり参考にしたりにして利用している。

b 外国語を通じた、言語や文化についての体験的な理解、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみなど、コミュニケーション能力の素地に関する評価の観点及び評価方法の研究

本校では外国語活動のテーマを「楽しくコミュニケーションする子ども」として、コミュニケーション能力の育成に努めてきている。その評価の観点及び評価方法は、次のとおりである。

【評価の観点】

- (1) コミュニケーションを楽しもうとする関心・意欲・態度
- (2) 聞いたり話したりするコミュニケーション能力
- (3) 英語や外国の文化への興味関心

【評価方法】

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| (1) 「ふりかえりカード」（自己評価）            | 授業後記入させ、その集計を通して個々の実態把握と次時の活動の工夫に生かす。           |
| (2) 「How was today?」（自己評価・相互評価） | うれしかったことやできるようになったことを発表し合うことにより、楽しさを共有できるようにする。 |
| (3) 「理解度チェック」                   | 担任が児童の活動状況やポートフォリオなどを活用して随時評価し、活動に生かす。          |

c 児童の興味・関心等の学習状況の変容に関する定量的な把握及び文部科学省が実施するアンケート等の調査の実施

本校では、文科省のアンケートの他に、次のような内容で5、6年生児童(79人)に対して独自のアンケートを実施した（（ ）内は、全体に占める割合を示している）。

- ・英語ノートに関する感想
- ・外国語活動に対する意識
- ・外国語活動を通じて身に付いた力

この結果、

- ・はっきりと相手の目を見て話せるようになった。(53%)
- ・英語が分かるようになった。(64%)

という自分自身のがんばりの他に、

- ・何を伝えたいのかを考えながら話せるようになった。(52%)
- ・相手に伝わっているのかを考えながら話せるようになった。(61%)

という相手を意識する力が育ってきている。

また、「友達と話すことの楽しさやうれしさが感じられるようになった」という意見も聞かれた。(89%)

d 授業の中心となる学級担任等及び校内の他の教員の指導力向上のための取組

外国語活動の授業を参観する機会を設けたり、校内研修を通して話し合いをしたりして、校内の外国語活動に係る共通理解を図っている。

また、外国語活動担当教員が県の主催する研修会等に参加し、外国語活動の現状や最新情報を素早く入手するとともに、全教員への指導・啓発に努めている。

**e 学級担任等を補助するためのALTや地域人材等の外部人材の効果的な活用**

本市では、各小学校に学級担任を補助するためのALTを、年に8日程度派遣していただいている。また、本校では、独自に外国語活動ボランティアを地域や保護者の中からGTとして募集している。発音練習やTiny Talk・Gameを取り入れたコミュニケーション活動などで協力していただいている。

しかし、本校ではゆとりや総合的な学習の時間等の時間を利用して、1～4学年も国際理解活動・英語活動に取り組んでいるため、ALTやGTにはその活動を支援していただいている。したがって、毎週行っている外国語活動の時間は、担任と少人数担当教員で取り組んでいるのが現状である。

**f 他の小学校や中学校等との連携**

本年度から市の研修所に外国語活動部ができ、第1回は市内全小中学校対象に合同の研修会を開催し、情報交換や協議を行うことができた。

また、同じ中学校区の小中学校において互いの授業参観をすることになったが、小学校同士の交流は行われていない。今後、同中学校区の小学校同士で年間計画等の話し合いを計画している。

**g その他（校内における外国語活動推進体制の構築、地域との連携等）**

4月当初の校内研修を通じて、外国語活動に対する共通理解を図った。

6月の英語集会は、学区内にある公民館のホールを利用することにより、地域の方々に広く公開するようにし好評を得る。

**4. 年間指導計画及び指導案**

別添資料参照。

**5. 取組の成果等**

- 従来から本校が取り組んでいる英語活動から外国語活動へスムーズに移行することができた。
- ・英語ノートの学年にあわせて、年間指導計画の5・6年の内容を一部入れ替えて、再構築した。
- ・英語ノートは、全てを網羅するのではなく、あくまでも副教材として年間指導計画に準じて使用できる場所を利用することにした。
- ・Tiny Talkやミニゲームの時には、できるだけ英語ノートの内容を活用することにした。
- ・活動案を1か月分示すことにより、効率的に活動準備に取りかかることができるようになった。
- 学習活動の展開を全学年共通にすることにより、活動に見通しをもつことができるため、担任も児童も安心して活動できるようになった。特に、本校に赴任して初めて指導する教員にとっては、すぐに活動になれることができ好評であった。
- フレンズカードを使用することにより、たくさんの友達と交流しようという意欲につながり、担任が意図する交流活動ができるようになった。
- 学習活動に適した教材教具を開発したり自作したりするとともに、それらを1か所で管理することにより、教員全員が教材教具を共有できるようになった。
- 評価について、方法や内容を再検討することを通して、教員間の共通理解を図ることができた。
- 授業公開や研修会を通して、市内の外国語活動における拠点校として、推進的役割を果たすことができた。

**6. 次年度以降の継続・展開**

次年度は、中学校区だけでなく、全小学校で協力して教材開発や教材づくりに取り組みたい。  
また、次年度以降も拠点校として研修を続け、本年度同様、情報発信や授業公開に取り組みたい。

月	単元	時数	目 標	使用文例・単語・歌等	活動例 (ゲーム等)
4	自己紹介をしよう (L1,4) ・自己紹介の言い方を知ろう (名前・誕生日・自分の好きなもの) ・自己紹介をしよう	2	誕生日や好きな物等を加えた自己紹介の仕方を知り、ゲームや歌を楽しむことを通して、進んでコミュニケーションを図ろうとする。	(文) When is your birthday? It's in ~. (単語) January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December CD(Hello song(flags))	好きな物バスケット インタビューゲーム
5	英語劇をしよう ・英語劇の役割分担を決めよう ・せりふの練習、動きの工夫をしよう ・英語劇の練習をしよう	4	ストーリーに必要な小物や道具類を作り、セリフに合わせた動きを考えて、英語劇に取り組む。  チャンツや CD に合わせてセリフを語り、英語独特のリズムに慣れ親しむ。	英語劇「日本の伝統行事」  CD(Seven steps )	劇に出てくる物の名前ビンゴ
6	英語劇をしよう 「友だちになろう」 ・英語集会の練習をしよう ・英語集会を楽しもう	3	みんなが楽しんでくれるような英語劇を発表する。  ゲーム等を通して進んで異学年の友達との交流を楽しむ。	英語劇「日本の伝統行事」  CD(Swimming, Swimming )	サイン集めゲーム 名刺集めゲーム
7	スクールウォッチング (L8) ・教科や教室の言い方を知ろう。 ・外国の子どもたちの時間割や教科書を調べよう。 (国際理解)	3	教科や教室の言い方を知り、外国の子どもたちに親近感を持つたり、共通性に気づいたりする。  ゲームや歌を楽しむことを通して、進んでコミュニケーションを図ろうとする。	(文) What room is this? This is ~ . I study ~. What subject do you like? I like ~ . (単語) Music room, Computer room, Classroom, Gym, Library, Science lab, Home making room, Arts and crafts room, Japanese, Mathematics, Music, Science, Arts and crafts, Home Economics, Social studies, English, P.E., 曜日 CD(Swimming, Swimming )	調べ学習 質問 (インタビュー) ゲーム 3 ヒントゲーム
9	自分の好きな服を着よう (L5) ・身に着ける物の名前を知ろう ・服を着替えよう	4	自分たちが普段身につけている衣服の言い方を知り、生活の中で英語を生かす場を広げようとする。	(文) Take off ~ . I like ~. I don't like ~. (単語) blouse, shirt, sweater, jacket, T-shirt, coat, hat, cap, shoes, slippers, gloves, bag, jeans, sneakers, shorts, socks, belt, pants, skirt, school bag, school uniform, camisole, tank top, underwear, pajamas CD(Peaches, Apples, and Plums )	カード合わせゲーム 着せ替えゲーム 命令ゲーム
10	世界のファッション ワークショップ (L5)  ・世界のファッション調べをしよう。 ・世界のファッションワークショップを開こう。 (国際理解)	4	服装に対する感想の言い方を知り、ゲームや歌を楽しむことを通して、進んでコミュニケーションを図ろうとする。  世界のファッションについて調べ、ワークショップを開く。	(文) What do you think? It's ~ . (単語) beautiful, so big, so small, cute, nice, fantastic, wonderful, short, long  CD(The days of the week )	調べ学習 ワークショップ
11	もしもしあかね ・電話の話し方を知ろう ・電話で話してみよう	4	電話での簡単なやりとりに興味をもち、その言い方に親しみ、生活の中で英語を生かす場を広げようとする。	(文) May I speak to ~? Speaking. Let's ~. Where? At the ~. What time? At ~ o'clock. (単語) スポーツ (4年), park, restaurant, school, sea, pool, library, stadium, my house, tennis court, department store CD(BINGO )	
12	メリークリスマス ・クリスマスカードを贈ろう	2	外国の12月の行事であるクリスマスを楽しみ、カードの意味を知って、親しい人にクリスマスカードを贈る。	(単語) candle, angel, star, bell, snowman, stocking, sleigh, reindeer, Santa Claus, candy cane, gingerbread man, present, holly, baubles その他 プレゼントに使える物 CD(We wish you a Merry Christmas )	クリスマスカード作り ツリーかざりゲーム
1	クイズ大会をしよう (L7) ・単語の組み合わせでできた英語を知ろう (趣味・誕生日・特徴) ・友達を紹介しよう	3	クイズ大会を楽しみながら、積極的に相手に質問したり、答えたりして進んでコミュニケーションを図ろうとする。	(文) He (She) likes ~ . Who is he (she)? (単語) 文具, 動物, 食べ物, 色, 国名など CD(I have a joy )	3 ヒントクイズ
2	世界の食べ物 (L9) ・世界の米料理を調べよう (料理名と食べ方) ・自分の食べたい料理について話そう (国際理解)	4	いろいろな国の米料理調べの活動を通して、文化の違いや特徴にふれる。 希望を聞いたり答えたりする言い方を知り、ゲーム等を通して、進んでコミュニケーションを図ろうとする。	(文) Wnat would you like? I'd like ~. (単語) Japan, USA, Korea, China, Indonesia, Spain, Italy, India, sushi, jambalaya, bi-bin-bab, porridge, nasi goreng, paella, risotto, curry and rice, chopsticks, fork, hand, knife, spoon CD(Hello song(flags))	質問 (インタビュー) ゲーム 調べ学習
3	Good bye パーティーをしよう (ミニゲーム大会など)	2	1年間の活動のまとめとして、学習した内容を生かし、ミニ発表会などを開き、クラス全員で楽しもうとする。	(文) What's your name? My name is ~ . What's this? It's a ~ . What do you do-now? I am a ~ . What food do you kike? I like ~ . (単語) 5年で学習した、衣服、職業、食べ物の単語 CD(I have a joy )	発表会 ゲーム大会

月	単元	時数	目 標	使用文例・単語・歌等	活動例(ゲーム等)
4	自己紹介しよう(L4) ・自己紹介の言い方を 知ろう (好きなこと・趣味 ・誕生日) ・自己紹介しよう	2	自分の名前や趣味、誕生日の言 い方を知り、みんなと一緒に歌やゲ ームをしながら、いろんな人とコ ミュニケーションを図ろうとする。	(文) My name is ~. I'm from ~. My birthday is in ~. I like ~. Where are you from? I can~. Can you~. What subject do you like? What food do you like? (単語) 国名(5年) 教科(5年) 食べ物(5年) 月日 CD (Hello song(flags)) 1~31の序数	持ち物バスケット バースデーバスケット バースデービンゴ
5	英語劇をしよう(L8) ・英語劇の役割分担を 決めよう ・せりふの練習、動き の工夫をしよう ・英語劇の練習をしよう	4	英語の音の流れやリズムを味わい ながら、英語の読み聞かせを聴く。  登場人物の気持ちを英語と結びつ け、せりふ・動作を工夫しながら、 進んで英語劇練習に取り組む。	紙芝居「ぐりとぐらのピクニック」 (文) Do you know ~? What's this? (単語) yarn CD (森のくまさん)	物語の読み聞かせ
6	英語劇をしよう(L8) 友達になろう ・英語集会の練習しよう ・英語集会を楽しもう	4	自分で考えた登場人物の気持ちや せりふ・動作を、みんなの前で表 情豊かに英語劇を発表する。  ゲーム等を通して、進んで異学年 の友だちとの交流を楽しむ。	紙芝居「ぐりとぐらのピクニック」 (文) Do you know ~? What's this? (単語) yarn	サイン集めゲーム 名前集めゲーム
7	行ってみたい国を 紹介しよう(L6) ・国名・国旗を知ろう ・あいさつの練習をし よう ・あいさつゲームをしよう  (国際理解)	3	いろいろな国の国名やあいさつの 言い方を知り、みんなと一緒に歌 やゲームをしながら、いろいろな 人とコミュニケーションを図ろう とする。	(文) What country is this? It's ~. Where are you from? This is my country's flag. She is ~. He is ~. I want to go to~. (単語) 国名(5年) CD (Hello song(flags))	国名当てゲーム 3ヒントゲーム あいさつゲーム
9	自分の一日を 紹介しよう(L7)	3	積極的に自分の一日を紹介したり、 友だちの一日を聞き取ったりしよ うとする。	(文) I get up at~. I eat breakfast at~. I take a bath about~. (単語) get up, eat, take a bath, go home, eat dinner go to bed	聖徳太子ゲーム
10	外国の人に インタビューをしよう ・どこからきたの? ・どこへ行きたいの?  (国際理解)	4	いろいろな国の様子や名所など について関心を持ち、進んで外国 の人とコミュニケーションを図ろう とする。	(文) May I ask some questions? May I have your name? Where are you from? What food do you like? What drink do you like? What sport do you like? What do you like to do? Do you like Japan?  Have a nice day. The World Chant(It's for the kids)	インタビューゲーム 好きなもの当てクイズ パスポート作り
11	道案内をしよう(L5) ・建物・場所の名前を 知ろう ・道の行き方、尋ね方 を知ろう ・道案内をしよう	4	町のいろいろな場所、その行き方 や尋ね方の言い方を知り、みんな と一緒に歌やゲームをしながら、 いろんな人とコミュニケーション を図ろうとする。	(文) Can you please tell me where you are on this map? At the ~. Go straight ~blocks. Turn right. Turn left. Next to the ~. (単語) bank, hospital, library, park, post office, restaurant, station, bookstore, bus stop, police office, telephone box, school, flower shop, fire station, supermarket, corner, intersection, signal (light), river, bridge, barbershop CD (Hello song(flags))	動いてみよう 〇〇はどこ?
12	メリー・クリスマス ・クリスマスカードを贈ろう	2	外国の12月の行事であるクリス マスを楽しみ、カードの意味を知 って、親しい人にクリスマスカー ドを送る。	前学年までに学習した単語を用いて、11月の道案内ゲ ームをする。  CD (We Wish You A Merry Christmas)	ジャンケンゲーム プレゼントはどこ?
1	ワールド フェスティバル(L3) ・世界のフェスティバ ル調べをしよう  (国際理解)	2	世界のフェスティバルについて調 べ、文化の違いや特徴にふれる。	(文) What do you celebrate in ~? (月) (単語) Japan, Brazil, Japan, Spain, Belgium, China, Mongolia, Srilanka, The United Kingdom, U.S. Australia	ワールドフェスティバル 調べ
2	将来の夢(L9) ・なりたい職業につい て話そう ・友達の将来の夢を聞 いてみよう	4	自分の将来なりたい職業を言っ たり友達にたずねたりする活動を通 じて、進んでコミュニケーション を図ろうとする。	(文) What do you want to be? I want to be a ~. (単語) singer, dancer, baseball player, soccer player, doctor, nurse, teacher, principal, pilot, flight attendant, carpenter, cook, fire fighter, police officer, artist, astronaut, pianist +英語ノート What Do You Do?(It's for the kids)	ジェスチャーゲーム アンケートゲーム
3	Good bye パーティをしよう (ミニゲーム大会など)	2	今までの活動をふりかえり、学習 した内容を生かし、ミニ発表会な どを開き、歌やゲームを楽しんだ り、自分の思いを伝えたりする。	◎卒業スピーチ  CD (I have a joy) (Good Bye)	

# 5 年 外 国 語 活 動 学 習 指 導 案

1 単元名 『自己紹介をしよう』(第2時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標	月の言い方を知り、みんなと一緒に歌やゲームを楽しむ中で、いろいろな人とふれあおうとする。													
活 動 Activities														
時間	児童	HRT (Homeroom Teacher)	S T (Support Teacher)	評価(☆) 準備物(・)										
8	1 あいさつをする。 2 「Hello Song」を歌う。 ★英語ノートP4～ 3 「5つのめあて」を確かめる。	始まりのあいさつをする。 *元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。 絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。	子どもたちとあいさつをする。 一緒に歌う。 歌を聞いた後、一言称賛する。 一緒に、めあてを言う。	・MD 「Hello Song」 ・「5つのめあて」の絵カード										
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>・ Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>・ Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>														
6	4 Tiny Talk を聞く。	* ST のスピーチの前に、簡単に内容の説明をしておくことで、子どもたちが話に集中しやすいようにする。	< self-introduction > 名前、生年月日、住所、好きなこと(色、スポーツ、くだもの...)などを簡単な英語で話す。	・自己紹介に必要な写真等										
6	5 自己紹介に使う言葉や会話練習をする。	*子どもたちが自信を持って言えるように一緒に発音したり、S Tの発音をよく聞いてまねをしようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。	絵カードを見せながら発音の手本を見せる。 *子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。 *よく聞いて、発音しようとしている子どもをほめる。	・絵カード(大)										
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">                     January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December                 </div>														
20	6 自己紹介ゲームをする。 ★英語ノートP10～ ★英語ノートP24～	デモンストレーションをしながらゲームの説明をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">A:Hello.</td> <td style="width: 50%;">B:Hello.</td> </tr> <tr> <td>A:When is your Birthday?</td> <td>B:It's in July.</td> </tr> <tr> <td>A:Thank you.</td> <td>B:When is your Birthday?</td> </tr> <tr> <td>A:It's in May.</td> <td>B:Thank you.Bye.</td> </tr> <tr> <td>A:Good bye.</td> <td></td> </tr> </table> </div> 子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。 *子どもたちが言葉を正しく発音しているかどうかを確かめ、言い方が分からないときには教えたり、一緒に言ったりする。	A:Hello.	B:Hello.	A:When is your Birthday?	B:It's in July.	A:Thank you.	B:When is your Birthday?	A:It's in May.	B:Thank you.Bye.	A:Good bye.		子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。	・インタビューカード ・1～12までの月カード ☆楽しくゲームや作業をしようとしていたか。(行動観察)
A:Hello.	B:Hello.													
A:When is your Birthday?	B:It's in July.													
A:Thank you.	B:When is your Birthday?													
A:It's in May.	B:Thank you.Bye.													
A:Good bye.														
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。 終わりのあいさつをする。	子どもの感想に対して称賛の声かけをする。 今日の感想を簡単に英語で話す。 終わりのあいさつをする。	☆いろいろな人とふれあうことができたか。(発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード(課外)										

3 指導後の反省等 : 友達の名前の横に生まれ月を記入する形のインタビューカードを使用したのも、子どもたちの誕生日に偏りがあっても困ることはなかった。よく知っているS Tの自己紹介だったが、小さな驚きがたくさんあり、一生懸命耳を傾けていた。

## 5 年 外 国 語 活 動 学 習 指 導 案

1 単元名 『 英語劇をしよう 』（第2時）

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		進んで英語劇に取り組むことを通して、いろいろな人と触れあおうとする。		
活 動 Activities				
時間	児童	HRT (Homeroom Teacher)	ST (Support Teacher)	評価(☆) 準備物(・)
7	1 あいさつをする。	始まりのあいさつをする。	子どもたちとあいさつをする。	・ MD 「I have a joy」  ・ 「5つのめあて」の 絵カード
	2 「I have a joy」を歌う。	* 元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の会で練習しておく。	一緒に歌う。 歌を聞いた後、一言称賛する。	
	3 「5つのめあて」を確認する。	絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。	一緒に、めあてを言う。	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>・ Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>・ Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul>		
8	4 台本の読み聞かせを聞く。 (Tiny Talk)	* 話の内容が分かり、興味を持って聞けるようにするため、事前に日本語で読ませておく。	「A Week of Yamayoko family」を読む。  子どもたちの反応を見ながら、できるだけゆっくり読み聞かせをする。	・ 台本 「A Week of Yamayoko family」
5	5 英語劇に使うハロータイム(本校で放送している英語のチャック)の言葉の練習をする。	子どもたちの反応を見ながら、ゆっくり、正しく発音することができるようにする。  * 子どもたちが自信をもって言えるように一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。	* 子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。	・ 台本
		Can I go to the bathroom? Sure. Can we play a game? That's a good idea. It's my turn. That's not fair. How much is it? It's 710 yen. This is for you. Can I have a sticker? など		
20	6 グループで英語劇の練習をする。	・ 各自が担当のグループに分かれ、せりふの発音練習や役割演技を見る。  * 自信をもって話せるように、何回も発音練習の時間をとる。 * 単調な言い方にならないように、話すときの動作も考えるようにする。 * 子どもたちが自信をもって活動できるように、よくできたところを見つけてほめる。		・ 台本  ☆ 進んで英語劇に取り組もうとしていたか。 (行動観察)
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	* がんばったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、お互いのがんばりやよいところなどを認め合うことができるようにする。  終わりのあいさつをする。	子どもの感想に対して称賛の声かけをする。  今日の感想を簡単に英語で話す。  終わりのあいさつをする。	☆ いろいろな人とふれあうことができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価) ・ ふりかえりカード (課外)

3 指導後の反省等 : まだまだ劇は仕上がる段階ではないが、子どもたちはお互いジェスチャーを工夫したりアドバイスをしたりしながら、練習ができてよかった。





5 年 外 国 語 活 動 学 習 指 導 案 案

1 単元名 『自分の好きな服を着よう』(第4時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		活 動 Activities																
時間	児童	HRT (Homeroom Teacher)	ST (Support Teacher)	評価(☆) 準備物(・)														
8	1 あいさつをする。 2 「Swimming Swimming」を歌う。 3 「5つのめあて」を確認する。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聞いた後、一言称賛する。 一緒に、めあてを言う。</p>	<p>MD 「Swimming Swimming」 ・「5つのめあて」の絵カード</p>														
		<p>Eye Contact (相手の目を見る) Listen Carefully (しっかりと聞く) Speak Clearly (はっきりと話す) Big Smile (えがおいっぱい) Good Gesture (動作をつけて)</p>																
9	4 服装に関する単語の練習をする。 ★英語ノートP 65～	<p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、ST の発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p>	<p>絵カードを見せながら、発音の手本を見せる。</p> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。 *よく聞いて、発音しようとしている子どもをほめる。</p>	<p>・服装のカード(大)</p>														
		<p>blouse, shirt, sweater, jacket ,T-shirt, coat, hat ,cap, shoes, slippers, gloves, bag, jeans, ,sneakers, shorts, socks, belt, pants, school bag, school uniform, camisole, tank top, underwear, pajamas</p>																
20	5 着せ替えゲームをする。 ★英語ノートP 32	<p>デモンストレーションをしながらゲームの説明をする。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>A:Hi.</td> <td>B:Hi.</td> </tr> <tr> <td>A:Let's play the 着せ替えゲーム.</td> <td>B:That's a good idea.</td> </tr> <tr> <td></td> <td>AB:Paper,scissors,rock,123.</td> </tr> <tr> <td>(勝ち)</td> <td>(負け)</td> </tr> <tr> <td>Take off ~</td> <td>Here.</td> </tr> <tr> <td>Thank you.</td> <td>See you.</td> </tr> <tr> <td>Bye.</td> <td></td> </tr> </table> <p>子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。</p> <p>*子どもたちが言葉を正しく発音しているかどうかを確かめ、言い方が分からないときには教えたり、一緒に言ったりする。</p>		A:Hi.	B:Hi.	A:Let's play the 着せ替えゲーム.	B:That's a good idea.		AB:Paper,scissors,rock,123.	(勝ち)	(負け)	Take off ~	Here.	Thank you.	See you.	Bye.		<p>・着せ替えカード</p> <p>☆楽しくゲームに参加できたか。 (行動観察)</p>
A:Hi.	B:Hi.																	
A:Let's play the 着せ替えゲーム.	B:That's a good idea.																	
	AB:Paper,scissors,rock,123.																	
(勝ち)	(負け)																	
Take off ~	Here.																	
Thank you.	See you.																	
Bye.																		
8	6 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有できるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声をかけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆友達とコミュニケーションができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード(課外)</p>														

3 指導後の反省等 : 英語ノートを使ってするとゲームがやりにくいので、コピーしてワークシートを作って行った。子どもたちが思い思いに色塗りをしたかわいい洋服でゲームをすることができた。

5年外国語活動学習指導案

1 単元名 『世界のファッション ワークショップ』(第4時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		服装に対する感想の言い方を知り、様々な活動を通して、進んで友達とコミュニケーションを図ろうとする。		
活 動 Activities				
時間	児童	HRT (Homeroom Teacher)	S T (Support Teacher)	評価(☆) 準備物(・)
7	1 あいさつをする。 2 「Wiggle Wiggle」を歌う。 3 「5つのめあて」を確認する。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習しておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>• Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>• Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>• Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>• Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聞いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒に、めあてを言う。</p>	<p>M D 「Wiggle Wiggle」</p> <p>・「5つのめあて」の絵カード</p>
6	4 Tiny Talk を聞く。	<p>* ST のスピーチの前に簡単に内容の説明をしておくことで、子どもたちが話に集中しやすいようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>自分のお気に入りの服 嫌いな色 一度着てみた衣服 など服装に関する話</p> </div> <p>*内容を推測しやすいように、くり返し発音したり、ジェスチャーを加えたりしながら話す。</p>	<p>・ Tiny Talk に必要な写真等</p>
6	4 感想(形容詞)の言い方と show and tell に使う会話の練習をする。 ★英語ノート P 35 ~	<p>*子どもたちが自信をもって言えるように一緒に発音したり、ALT の発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>beautiful, so big, so small, cute, nice, fantastic, wonderful, short, long,</p> <p>What do you think? It's ~.</p> <p>I have ~. I like ~. I don't like ~</p> <p>その他英語ノート L 5 で使う言葉</p> </div>	<p>絵カードを見せながら、発音の手本を見せる。</p> <p>*口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりと分かりやすく発音する。</p>	<p>・絵カード(大)</p>
20	5 グループに分かれて show and tell をする。	<p>ST のデモンストレーションを見て、自分達の参考にする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Hello. My name is ( ). I have a blue T-shirt, red socks, a white pants, a yellow cap and green shoes. I like blue T-shirt. Thank you.</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Hello. My name is ~. I have ~. I like ~. I don't like ~. Thank you.</p> </div> <p>各チームを回って、子どもたちが5つのめあてを意識しながら話していることを確認する。 *戸惑っている子どもの支援をする。</p>		<p>・ show and tell に使う絵カードや写真等</p> <p>☆友達にわかりやすく伝えようとしたか。 (行動観察)</p>
6	6 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*がんばったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有できるようにする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声をかける。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする</p>	<p>☆友達とコミュニケーションができたか。(発表観察・自己評価相互評価)</p> <p>・ふりかえりカード(課外)</p>

3 指導後の反省等 : show and tell のとき、子どもたちはあいづちをうったり、自分の感想を言ったりすることができていた。今回はゲームがないので体を動かすことは少なかったが、しっかりと友達の話聞くことができ、このような活動もたまにはよいなと感じた。

5 年 外 国 語 活 動 学 習 指 導 案

1 単元名 『 もしもし あのね 』(第4時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		電話での簡単なやりとりに興味を持ち、進んでコミュニケーションを図ろうとする。		
活 動 Activities				
時間	児童	HRT (Homeroom Teacher)	S T (Support Teacher)	評価(☆) 準備物(・)
8	1 あいさつをする。 2 「Make a Circle」を歌う。 3 「5つのめあて」を確認する。	<p>始まりのあいさつをする。 *元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>• Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>• Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>• Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>• Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。 一緒に歌う。 歌を聞いた後、一言称賛する。  一緒にめあてを言う。</p>	<p>MD 「Make a Circle」  ・「5つのめあて」の絵カード</p>
9	4 いろいろなスポーツ・場所に関する単語の練習をする。	<p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>すること (play) baseball, tennis, soccer, volleyball, a game, (go) shopping, swimming, skating, fishing, cycling, study English, 場所 park, restaurant, school, department store, library, stadium, pool, sea, my house, tennis court.</p> </div>	<p>絵カードを見せながら、発音の手本を見せる。 *子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。 *よく聞いて、発音しようとしている子どもをほめる。</p>	<p>・スポーツ、場所などの絵カード</p>
20	5 「電話をしよう」ゲームをする。	<p>デモンストレーションをしながらゲームの説明をする。</p> <p>*かけるAは、Bにゆっくりわかりやすく話すよう、うけるBは、Aの話す内容をしっかり聞き取るように促す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">AB:Hello.</p> <p>A:This is (自分の名) speaking. May I speak to (相手の名)?</p> <p style="text-align: right;">B:Speaking. Hi, (Aの名). How are you doing?</p> <p>I'm OK. Let's (誘いたいこと).</p> <p style="text-align: right;">Oh,good idea. Where? What time?</p> <p>At the (場所) At (時間) O'clock.</p> <p style="text-align: right;">Ok,good idea.</p> <p>I'm good.And you?</p> <p style="text-align: center;">AB:See you.</p> </div>	<p>*はっきりと発音して、口形やアクセントが正しく伝わるようにする。</p>	<p>・会話カード ・スポーツ、場所、時計 絵カード</p> <p>☆楽しくゲームに参加できたか。 (行動観察)</p>
8	6 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有できるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。  今日の感想を簡単に英語で話す。  終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆友達とコミュニケーションができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等 : 日本の電話のかけ方と英語でのかけ方を比べてみて、子どもたちは、「日本の方がいいねいだ」、「日本と似ている」等の感想をもったようである。みんな楽しく活動ができていた。

5. 年 外 国 語 活 動 学 習 指 導 案

1 単元名. 『メリー・クリスマス 』 (第2時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目標		外国の12月の行事であるクリスマスに関するクイズやゲームを楽しむことを通して、進んでコミュニケーションを図ろうとする。		
活 動 Activities				
時間	児童	HRT (Homeroom Teacher)	ST (Support Teacher)	評価 (☆) 準備物 (・)
7	1 あいさつをする。 2 「We wish you a Merry Christmas」を歌う。 3 「5つのめあて」を確認する。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>・ Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>・ Good Gesture (大きな動作で)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聞いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒に、めあてを言う。</p>	<p>・ MD 「We wish you a Merry Christmas」</p> <p>・ 「5つのめあて」の絵カード</p>
5	4 いろいろなクリスマスグッズやプレゼントにできる物の発音練習をする。	<p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>candle, angel, star, bell, snowman, stocking, sleigh, reindeer, Santa Claus, candy cane, gingerbread man, present, holly, Christmas ball, その他: ノート・本・セーター・靴等子どもたちがプレゼントに欲しいと思われる既習の言葉</p> </div>	<p>絵カードを見せながら、発音の手本を見せる。</p> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。 *よく聞いて、発音しようとしている子どもをほめる。</p>	<p>・ クリスマスグッズカード</p>
8	5 「プレゼントは何?」クイズをする。(Tiny Talk)	<p>ALTの発音をよく聞き、プレゼントは何かを考えるように指示する。</p> <p>*どんなプレゼントか楽しみにしながら考えられるように3ヒントクイズ形式にする。</p> <p>ALTの発音するヒントを手がかりに、子どもといっしょにプレゼントを当てる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ST : No. ( ) What present is it ? Children : It's a ( ) .</p> </div> <p>*プレゼントのヒントをゆっくりわかりやすく発音する。 3ヒント</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 fire, birthday, on the cake---candle 2 twinkle, night, olion-----star 3 present, sleigh, red jacket ---Santa Claus 4 gold, ringdong, order---bell 5 snow, two balls, winter ---snowman 6 sweet, red and white, stick ---candy cane</p> </div>	<p>・ クリスマスグッズカード</p>
20	6 「プレゼント交換しよう」ゲームをする。	<p>デモンストレーションをしながらゲームの説明をする。</p> <p>お互いにプレゼントの絵カードを見せ合い、欲しいカードと交換する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : Merry Christmas! What present do you want?  I want a (bell). Thank you. Here you are. You are welcome. See you.</p> <p>B : Merry Christmas ! I want a (snowman). How about you ? Here you are. You are welcome. Thank you.  See you.</p> </div> <p>*一緒にゲームをする中で、とまどっている子に声かけをしたり、積極的に活動している子をほめたりする。</p>		<p>・ プレゼントコレクションカード ・ プレゼントの絵カード</p> <p>☆楽しくゲームに参加できたか。(行動観察)</p>
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有できるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆いろいろな人とコミュニケーションができたか。(発表観察・自己評価・相互評価) ・ ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等 : プレゼントのカードにのりをつけていたので、コレクションカードにはることができ、子どもたちは満足していた。チームごとに持つことができるカードを限定したのでおもしろかったが、準備に時間がかかった。

5年外国語活動学習指導案

1 単元名『Good Bye パーティをしよう』(第1時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目標 1年間に学習した言葉を用いたゲームをしながら、今までの英語・外国語活動をふりかえろうとする。				
活 重				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(・)
5	1 あいさつをする。 2 「Good Bye」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よく歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。 一緒にめあてを言う。</p>	<p>・MD 「Good Bye」</p> <p>・「5つのめあて」の絵カード</p>
		<p>・ Eye Contact (相手の目を見る) ・ Listen Carefully (しっかりと聞く) ・ Speak Clearly (はっきりと話す) ・ Big Smile (えがおいっぱい) ・ Good Gesture (動作をつけて)</p>		
5	4 Tiny Talk を聞く。	<p>*STのスピーチの前に、簡単に内容の説明をしておくことで子どもたちが話に集中できるようにする。</p>	<p>1年間の外国語活動をふりかえっての思い出を簡単な英語で話す。</p> <p>*内容を推測しやすいように、写真を用いたり、くり返し発音したりしながら話す。</p>	<p>・写真等</p>
5	5 いろいろな言葉の練習をする。	<p>子どもと一緒に練習する。</p> <p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p>	<p>絵カードを見せながら発音の手本を見せる。</p> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	<p>・絵カード (大)</p>
		<p>身につける物 blouse, shirt, sweater, jacket ,T-shirt, coat, hat ,cap, shoes, slippers, gloves, bag, jeans, ,sneakers, shorts, socks, belt, pants, school bag, school uniform, camisole, tank top, underwear, pajamas 食べる物や道具・国名 Japan, USA, Korea, China, Indonesia, Spain, Italy, India, sushi, jambalaya, bi-bin-bab, porridge, nasi goreng, paella, risotto, curry and rice, chopsticks, fork, hand, knife, spoon</p>		
15	6 活動5で使用した言語を使用してゲームをする。 ① ペアカードゲーム (神経衰弱風絵あわせゲーム) ② ビンゴゲーム	<p>ゲームの説明をし、デモンストレーションをする。</p> <p>*戸惑っている子どもの支援をする。</p>	<p>*戸惑っている子どもの支援をする。</p>	<p>・ビンゴカード ・ペアカード ☆楽しくゲームをしようとしていたか。 (行動観察)</p>
15	7 1年間の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆5つのめあての大切さやコミュニケーションすることの楽しさをふりかえろうとすることができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等 : 子どもたちがしてきたゲームの中で、人気があったものをすることにした。その時々の学習を思い出しながら、楽しいひとときを過ごし、1年間の活動についてふり返ることができた。

5年外国語活動学習指導案

1 単元名 『クイズ大会をしよう』(第1時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		友達紹介クイズを作るための情報を集める活動を通して、友達と進んで楽しく関わろうとする。														
活 動 Activities																
時間	児童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆) 準備物(・)												
8	1 あいさつをする。 2 「I Have A Joy」を歌う。 3 「5つのめあて」を確認する。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>* 元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の会で練習しておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>• Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>• Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>• Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>• Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聞いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒に、めあてを言う。</p>	<p>MD 「I Have a Joy」</p> <p>・「5つのめあて」の絵カード</p>												
6	4 Tiny Talk 聞く。	<p>* 次週に行う友達紹介クイズの方法を Tiny Talk で紹介することで、子どもたちが意欲をもってインタビュー活動をすることができるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「宇野小学校の3人の先生」について紹介する。 Ex.) I introduce my friend. She is a teacher. She likes red. She likes sports. She likes KENDO.</p> </div> <p>* 内容を推測しやすいように、絵カードを用いたり、くり返し発音したりしながら話す。</p>	<p>・絵カード</p>												
5	5 質問の言い方の練習をする。	<p>* 子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、ALTの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p>	<p>* 子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	<p>・話形カード</p>												
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>What ~ do you like?</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>animals, colors, fruits, vegetables, numbers, shapes, subjects, countries,</p> </div>														
20	6 友達にインタビューをする。	<p>デモンストレーションをする。</p>		<p>・インタビューカード</p>												
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">①Hello.</td> <td style="width: 50%;">②Hello.</td> </tr> <tr> <td>③My name's ~.</td> <td>④My name's ~.</td> </tr> <tr> <td>⑤What ~ do you like?</td> <td>⑥I like ~. What ~ do you like?</td> </tr> <tr> <td>I see.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦I like ~.</td> <td>⑧I see. Good bye.</td> </tr> <tr> <td>⑨See you.</td> <td></td> </tr> </table> </div>		①Hello.	②Hello.	③My name's ~.	④My name's ~.	⑤What ~ do you like?	⑥I like ~. What ~ do you like?	I see.		⑦I like ~.	⑧I see. Good bye.	⑨See you.		<p>☆自分から積極的に声をかけて質問しようとしたか。 (行動観察)</p>
①Hello.	②Hello.															
③My name's ~.	④My name's ~.															
⑤What ~ do you like?	⑥I like ~. What ~ do you like?															
I see.																
⑦I like ~.	⑧I see. Good bye.															
⑨See you.																
6	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>* がんばったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、お互いのがんばりやよいところなどを認め合うことができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちと一緒にゲームを楽しみながら、発音の支援をする。</p> <p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆いろいろな人とふれあうことができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価)</p> <p>・ふりかえりカード(課外)</p>												

3 指導後の反省等 : 第3時でクイズ大会をするために、子どもたちは一生懸命インタビュー活動をしていた。インタビューは、一人に3種類の好きな物を聞くようにした。

5 年 外 国 語 活 動 学 習 指 導 案

1 単元名 『世界の食べ物』(第1時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		料理を通して、文化の違いや特徴にふれ、ゲーム等を楽しむことによって、進んでコミュニケーションを図ろうとする。		
活 動 Activities				
	児童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(※) 評価物(・)
6	1 あいさつをする。 2 「I Have a Joy」を歌う。 3 「5つのめあて」を確認する。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の会で練習しておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>• Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>• Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>• Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>• Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。</p> <p>歌を聞いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒にめあてを言う</p>	<p>MD</p> <p>「I Have a Joy」</p> <p>・「5つのめあて」の絵カード</p>
6	4 Tiny Talk を聞く。	<p>*STのスピーチの前に、簡単に内容の説明をしておくことで子どもたちが話に集中できるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>カナダでは、朝食に主にどんなものを食べるのかについて話す。</p> </div> <p>*内容を推測しやすいように、写真を用いたり、くり返し発音したりしながら話す。</p>	<p>・写真</p>
6	5 国名や食べ物の言い方を練習する。	<p>*子どもたちが自信をもって言えるように一緒に発音したり、ALTの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>Japan, USA, Korea, China, Indonesia, Spain, Italy, India, sushi, jambalaya, bi-bin-bab, pomidge, nasi goreng, paella, risotto, curry and rice, chopsticks, fork, hand, knife, spoon</p> </div>	<p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	<p>・絵カード (大)</p>
20	6 朝ごはんのメニューについて友達にたずねる。 ★英語ノートP56～	<p>デモンストレーションをしながら、ゲームの説明をする。</p> <p>英語ノートp.56に自分の朝食のメニューを書いて、友達と質問しあうことを知らせる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>What do you eat for breakfast? I eat rice, miso-soup, a grilled fish and natto. How about you? I eat.....</p> </div>	<p>CD の原稿を1問ずつゆっくり読む。</p>	<p>・CD の原稿</p> <p>☆自分の伝えたいことを文型を使って伝えようとしたか。 (行動観察)</p>
7	7 本時の活動をふり返り、終わりのあいさつをする。	<p>*ががんばったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、お互いのがんばりやよいところなどを認め合うことができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆いろいろな人とふれあうことができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価)</p> <p>・ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等 : 少したずねる文章を話すのが難しいようにも思えたが、子どもたちは前学年で食べ物の名前については学習しているので、友達の答えはよく聞き取れていた。総合の「世界の米料理」とタイアップして学習するので、興味をもって学習できた。

1 単元名『Good Bye パーティをしよう』(第1時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標				
1年間に学習した言葉を用いたゲームをしながら、6年間の英語・外国語活動をふりかえろうとする。				
活 動				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(○)
5	1 あいさつをする。 2 「Good Bye」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気に歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒にめあてを言う。</p>	<p>・MD 「Good Bye」</p> <p>・「5つのめあて」の絵カード</p>
		<p>・ Eye Contact (相手の目を見る)</p> <p>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</p> <p>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</p> <p>・ Big Smile (えがおいっぱい)</p> <p>・ Good Gesture (動作をつけて)</p>		
5	4 Tiny Talk を聞く。	<p>*STのスピーチの前に、簡単に内容の説明をしておくことで子どもたちが話に集中したり、理解したりしやすいようにする。</p>	<p>1年間の外国語活動をふりかえっての思い出を簡単な英語で話す。</p> <p>*内容を推測しやすいように、写真を用いたり、くり返し発音したりしながら話す。</p>	<p>・Tiny Talk の原稿</p>
5	5 いろいろな言葉の練習をする。	<p>子どもたちと一緒に練習する。</p> <p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p>	<p>絵カードを見せながら発音の手本を見せる。</p> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	<p>・絵カード (大)</p>
		<p>(月) January, February, March, April, May, June, July, August September, October, November, December</p> <p>(国名) Japan, Brazil, Spain, Belgium, China, Mongolia, Srilanka, The United Kingdom, The U.S.of America, Australia</p> <p>(場所) bank, hospital, library, park, post office, restaurant, station, bookstore, bus stop, police office, telephone box, school, flower shop, fire station, supermarket, corner, intersection,</p>		
15	6 ゲームをする。 ①ドンじゃんけんゲーム ※カードを1列に並べて両サイドから1つずつ発音していき、ぶつかったところでじゃんけんをする。 ②Missing ゲーム ※隠されたカードを当てるゲーム	<p>ゲームの説明をし、デモンストレーションをする。</p> <p>戸惑っている子どもの支援をする。</p>		<p>・フレンズカード</p> <p>☆楽しくゲームをしようとしていたか。 (行動観察)</p>
15	7 6年間の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆5つのめあての大切さやコミュニケーションすることの楽しさをふりかえろうとすることができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価)</p> <p>・ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等：

子どもたちがしてきたゲームの中で、人気のものをすることにした。その時々学習を思い出しながら、楽しいひとときを過ごし、1年間の活動についてふり返ることができた。



6年 外国語活動 学習指導案

1 単元名『自己紹介をしよう ーできることをたずねようー』(第2時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標																
Can you ~ や Yes, I can. No, I can't.を使って友だちとできることをたずねたり、答えたりしながら交流する。																
活 動																
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(・)												
8	1 あいさつをする。 2 「Hello Song」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>・ Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>・ Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒にめあてを言う。</p>	<p>・ MD 「Hello Song」</p> <p>・ 「5つのめあて」の絵カード</p>												
12	4 自己紹介に使う言葉や会話の練習をする。 ★英語ノートP26	<p>ワークシート(P26)を見せながら、正しく発音することができるようにする。</p> <p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p> <p>*一輪車は難しいので、扱わないことにする。</p> <p>*"play"を使わないものに印をつけて、区別しやすいようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>baseball, soccer, swim, table tennis, unicycle, kendama, cook, guitar, piano</p> </div>	<p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p> <p>*STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめる。</p>	絵カード												
20	5 自己紹介ゲームをする。 ※4色並びを利用して、自分の前後の友達と質問し合う。 ★英語ノートP27	<p>ゲームのやり方を簡単に説明し、その後でHRTとSTがデモンストレーションを行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>A(first)</th> <th>B(second)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Hello.</td> <td>Hello.</td> </tr> <tr> <td>Can you~?</td> <td>Yes, I can. No, I can't.</td> </tr> <tr> <td>Can you~?</td> <td>Yes.</td> </tr> <tr> <td>Can you~?</td> <td>Yes.</td> </tr> <tr> <td>Thank you.</td> <td>You are welcome.</td> </tr> </tbody> </table> <p>子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。 子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。</p> <p>*子どもたちが言葉を正しく発音しているかどうかを確かめ、言い方が分からないときには教えたり、一緒に言ったりする。</p>	A(first)	B(second)	Hello.	Hello.	Can you~?	Yes, I can. No, I can't.	Can you~?	Yes.	Can you~?	Yes.	Thank you.	You are welcome.		<p>・ワークシート</p> <p>☆楽しくゲームや作業をしようとしていたか。 (行動観察)</p>
A(first)	B(second)															
Hello.	Hello.															
Can you~?	Yes, I can. No, I can't.															
Can you~?	Yes.															
Can you~?	Yes.															
Thank you.	You are welcome.															
5	6 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆いろいろな人とふれあうことができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価)</p> <p>・ふりかえりカード (課外)</p>												

3 指導後の反省等：

4年生の時にスポーツの名称や"play"をつける・つけないについて学習していたため、本単元ではCan you ~ や Yes, I can. No, I can't.の使い方にだけ集中して練習することができた。そのため、子どもたちもあまり難しさを感じずに楽しく活動できていた。

1 単元名『英語劇をしよう』(第1時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目標				
英語の音の流れやリズムを味わいながら読み聞かせを聞き、進んで英語劇に取り組もうとする。				
活 動				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(○)
8	1 あいさつをする。 2 「Make a Circle」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>・ Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>・ Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒にめあてを言う。</p>	<p>・ MD 「Make a Circle」</p> <p>・ 「5つのめあて」の絵カード</p>
5	4 読み聞かせを聞く。 (Tiny Talk)	<p>*話の内容が分かり、興味を持ってきけるようにするため、事前に日本語版の本で読み聞かせをしておく。</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>「Harry The Dirty Dog」の読み聞かせをする。</p> </div> <p>*子どもたちの反応を見ながら、できるだけゆっくり読み聞かせをする。</p>	<p>・ 紙芝居 「Harry The Dirty Dog」</p>
7	5 英語劇に使う言葉の練習をする。	<p>子どもたちと一緒に練習する。</p> <p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、ALTの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p>	<p>絵カードを見せながら発音の手本を見せる。</p> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	<p>・ 絵カード (大) ・ シナリオ</p>
20	6 グループで英語劇の練習をする。	<p>・ HRT, STが担当のグループに分かれ、せりふの発音練習や役割演技を見る。</p> <p>*自信をもって話せるように、何回も発音練習の時間をとる。</p> <p>*単調な言い方にならないように、話すときの動作も考えるようにする。</p> <p>*子どもたちが自信をもって活動できるように、よくできたところを見つけてほめる。</p>		<p>・ シナリオ</p> <p>☆進んで英語劇に取り組もうとしていたか。 (行動観察)</p>
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆同じグループの友達と協力し、楽しい英語劇を作ろうとしていたか。 (発表観察・自己評価・相互評価) ・ ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等：

6学の英語集会に向けての練習である。高学年は毎年英語劇に取り組んでいるため、今年も子どもたちは劇をすることを楽しみにしており、意欲的に取り組むことができた。基本となるシナリオはHRTが作成するが、それをもとに各グループで相談してせりふの追加をしていった。子どもたちは、5年生までに学習した単語や文型を用いてオリジナリティを出そうと頑張っていた。

時間に余裕があれば、英語ノートのように最初から子どもたちにシナリオを考えさせるとさらに楽しさを感じることができると思う。

1 単元名『 行ってみたい国を紹介しよう 』（第1時）

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		いろいろな国の国名やあいさつの言い方を知り、みんなと一緒に歌やゲームを楽しもうとする。		
活 動				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(○)
8	1 あいさつをする。 2 「Hello Song」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>・ Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>・ Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒にめあてを言う。</p>	<p>・ MD 「Hello Song」</p> <p>・ 「5つのめあて」の絵カード</p>
5	4 Tiny Talk 聞く。	<p>* 既習の活動が生かせるように、HRTが作成した Tiny Talk を渡しておき、国旗を見せたり、その国の有名なものを提示したりすることにより、子どもたちが関心を持って話を聞くことができるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>Brazil へ行ったときの話をする。(原稿あり)</p> </div> <p>*1回目はゆっくり話す。子どもに話の内容を確認した後でもう一度国旗や写真を見せながら話す。</p>	<p>・ 外国を紹介した写真</p>
7	5 国名やあいさつの言い方の練習をする。 ★英語ノートP37+数カ国	<p>世界地図や国旗を示す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>Japan (こんにちは) China (ニーハオ) India (ナマステ) North Korea, South Korea (アンニョンハセヨ) Brazil (ボンジア) The U.S, of America, Canada, Australia, The United Kingdom (Hello, Good afternoon) Kenya (ジャンボ) France (ボンジュール) Germany (グーテンターク) Spain (フェノスディアス) Thailand (サワディー)</p> </div> <p>*子どもたちが自信をもって言えるように一緒に発音したり、ALTの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p>	<p>絵カードを見せながら発音の手本を見せる。</p> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	<p>・ 国旗カード ・ 紹介カード</p>
20	6 国名あてクイズをする。 (3ヒントクイズ) ★英語ノートP39+オリジナルクイズ	<p>ヒントとして、その国を連想させる人物や動物、建物や観光地、食べ物などの全体や一部を見せる。</p> <p>3～1のポイントとしてグループで考えさせる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>ST : What country is this? HRT : It's ~. (国名)</p> </div> <p>正解を分かりやすく発音する。</p>	<p>・ 国旗カード ・ 紹介カード ・ 話形カード</p> <p>☆楽しくゲームや作業をしようとしていたか。 (行動観察)</p>
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆ゲームを通していろいろな国の文化を理解しようとしたか。 (発表観察・自己評価・相互評価)</p> <p>・ ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等：

「外国の文化を知る」というのは、子どもたちにとってとても魅力的な学習活動である。本単元は、総合的な学習に時間の世界の国の調べ学習と併行して活動を行っていったため、3ヒントクイズにも非常に興味を示し、楽しく活動できた。また、3ヒントクイズは、パワーポイントを使って本校で独自に作成したもので、「次は何か出てくるのだろう」と子どもたちの興味をそそる効果的な教材となった。

1 単元名『自分の一日を紹介しよう』(第3時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目標				
生活の中での動作を表す言い方に慣れ、自分の生活を紹介するとともに、友達的生活に興味をもち、違いを認め合えるようにする。				
活 重				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(○)
8	1 あいさつをする。 2 「My Daily Routine」のチャンツをする。 3 「5つのめあて」を確かめる。	始まりのあいさつをする。  *元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。  絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。	子どもたちとあいさつをする。  一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。  一緒にめあてを言う。	・CD (英語ノート) 「My Daily Routine」  ・「5つのめあて」の絵カード
・ Eye Contact (相手の目を見る)    ・ Listen Carefully (しっかりと聞く)    ・ Speak Clearly (大きな声で話す)    ・ Big Smile (えがおいっぱい)    ・ Good Gesture (動作をつけて)				
5	4 Tiny Talk を聞く。	*Tiny Talk のあとに、「〇時にしたことは何でしょう?」というクイズをすることを知らせ、子どもたちが関心をもって話を聞くことができるようにする。	*子どもたちの反応を見ながら必要に応じて繰り返したりゆっくり言ったり、ジェスチャーを加えたりしながら話す。	
1日の生活について、時刻を交えながら簡単に話をする。 ①I get up at 6:00.                      ④I go to kindergarten at 8:00. ②I eat breakfast at 7:00.            ⑤I go to bed at 10:00. ③I go to company at 9:00.            ⑥Well. It is interesting.				
7	5 生活の中での動作の言い方の練習をする。  ★英語ノート P47	子どもたちと一緒に練習する。  *子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。	絵カードを見せながら発音の手本を見せる。  *子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。	・絵カード (大)
get up, go to bed, eat dinner, eat school lunch, play table tennis, play volleyball, play basketball, study, go to school, take a bath, play the piano, watch TV, clean, go home, cook, swim				
20	6 自分の一日を紹介する。(show and tell)	少人数グループを作り、生活表をもとに、自分の生活を紹介するように知らせる。  * show and tell を聞いた後で、日本語で質問をしたり、コメントを言ったりできることを知らせ、興味をもって聞くことができるようにする。  * 子どもたちが言葉を正しく発音しているかどうかを確かめ、言い方が分からないときには教えたり、一緒に言ったりする。	デモンストレーションをする。  Hello, my name is ~. This is my daily routine. I get up at 6:00. I go to school at 7:30. I take a bath at 10:00. I go to bed about 10:30. Thank you.  *生活表を指し示したり、ジェスチャーを加えたりしながら話す。	☆5つのめあてに気をつけて聞き手にわかりやすく話そうとしたか。  (行動観察)
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。  終わりのあいさつをする。	子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。  今日の感想を簡単に英語で話す。  終わりのあいさつをする。	☆自分の生活と比べながら友達的生活に興味をもって話を聞こうとしたか。 (発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード (課外)

3 指導後の反省等：生活の中の動作を表す表現は4年生の時の「時刻の言い方を知ろう」で少しは経験していたが、子どもたちにとっては少し難しかったようだ。Show and Tell方式は、5年生の時に「自分の好きな服を着よう」で経験しているのであまり抵抗がなかったようだ。

1 単元名『外国の人にインタビューしよう』(第4時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目標				
これまで学習してきたことを用いて、修学旅行で外国の人にインタビューするために、進んでコミュニケーションを図ろうとする。				
活 動				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ALT(Assistant Language Teacher)	評価(☆)準備物(・)
8	1 あいさつをする。 2 「I Have A Joy」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒にめあてを言う。</p>	<p>・MD 「I Have A Joy」</p> <p>・「5つのめあて」の絵カード</p>
<p>・ Eye Contact (相手の目を見る)    ・ Listen Carefully (しっかりと聞く)    ・ Speak Clearly (大きな声で話す)    ・ Big Smile (えがおいっぱい)    ・ Good Gesture (動作をつけて)</p>				
5	4 Tiny Talk を聞く。	<p>*初対面の人とコミュニケーションをするときに気をつけるマナーについて話してもらうことを事前に知らせておく。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>来日して日本人に話しかけられた時に驚いたことや気づいたことについて話をする。</p> </div> <p>*自国と日本の文化の違いについて触れることが可能であれば、それについても話をする。</p>	
7	5 主なたずね方の練習をする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: Excuse me. May I ask some questions? May I have your name? Where are you from? What food do you like? What drink do you like? What sport do you like? What do you like to do? Do you like Japan? Thank you very much. Have a nice day</p> </div> <p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、ALT の発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B: Yes. OK. My name is ~. I am from ~. I like ~. I like ~. I like ~. I like ~. Yes. I like ~. You are welcome. Oh! The same to you.</p> </div> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	・話形カード (大)
20	6 インタビューゲームをする。	<p>ゲームのやり方を簡単に説明し、その後でHRTとALTがデモンストレーションを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>活動5の話形と同じ</p> </div> <p>子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。</p> <p>* 子どもたちが言葉を正しく発音しているかどうかを確かめ、言い方が分からないときには教えたり、一緒に言ったりする。</p>	<p>子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。</p>	<p>・インタビューカード</p> <p>☆楽しくゲームをしようとしていたか。 (行動観察)</p>
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆いろいろな人とコミュニケーションができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価)</p> <p>・ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等：

今年度初めてのALTとの活動だったため、子どもたちはとても楽しそうだった。10月末の修学旅行でインタビューの実体験をするという目的があるため、自信のない言葉はALTに自主的に尋ねに行き、意欲的に練習をしていた。修学旅行を終えて子どもたちは、自分たちの英語が通じた喜びやどの国の外国人もとてもいいねいに質問に応じてくれたりしたことで、国の違いに関係なくコミュニケーションできる楽しさや「Eye Contact」「Listen Carefully」「Big Smile」などの大切さを感じることができた。やはり高学年になると、疑似体験だけではなく、実体験ができて自分たちの言葉が通じる喜びを感じることでさらに意欲的に学習することにつながると思う。

1 単元名『道案内をしよう』(第2時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目標				
町のいろいろな場所、そこへの行き方を尋ねる言い方を知り、みんなと一緒に歌やゲームをしながら、いろいろな人とコミュニケーションを図ろうとする。				
活 動				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(○)
8	1 あいさつをする。 2 「Animal Talk」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	始まりのあいさつをする。  *元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。  絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。	子どもたちとあいさつをする。  一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。  一緒にめあてを言う。	・MD 「Animal Talk」  ・「5つのめあて」の絵カード
・ Eye Contact (相手の目を見る)    ・ Listen Carefully (しっかりと聞く)    ・ Speak Clearly (大きな声で話す)    ・ Big Smile (えがおいっぱい)    ・ Good Gesture (動作をつけて)				
5	4 Tiny Talk を聞く。	*いろいろな建物や場所の名前が出てくることを事前に知らせておき、Tiny Talk の後で質問をすることを伝えておくことで、話に集中して聞くことができるようにする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">                         本単元で使う建物や場所の言い方を用いて、外出した時の話をする。                     </div> *ジェスチャーを加えたり、建物や場所の単語を強調して話したりすることで、子どもたちが聞き取りやすいようにする。	
7	5 いろいろな場所や動きの言い方の練習をする。  ★英語ノートP37+数カ所	子どもたちと一緒に練習する。  *子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。	絵カードを見せながら発音の手本を見せる。  *子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。	・絵カード(大)
場所 bank, hospital, library, park, post office, restaurant, station, bookstore, bus stop, police office, telephone box, school, flower shop, fire station, supermarket, corner, intersection, signal(light), river, bridge, next to~, 動き go straight, go back, turn right, turn left, turn around, three blocks				
20	6 「道案内ゲーム」をする。	ゲームのやり方を簡単に説明し、その後でHRTとSTがデモンストレーションを行う。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">                         A: Excuse me. Where is the bank?                          B: Well, ....                          Go straight five blocks. Turn right. Go straight.                          A: Thank you very much.                          B: You're welcome.                     </div> 子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。	子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。	・道案内マット ・ワークシート ・シール各種  ☆楽しくゲームや作業をしようとしていたか。 (行動観察)
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。  終わりのあいさつをする。	子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。  今日の感想を簡単に英語で話す。  終わりのあいさつをする。	☆いろいろな人とコミュニケーションができたか。(発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード(課外)

3 指導後の反省等：

第1時の「どこに着きましたか」ゲームでは、前年度のこの活動の時に自分を示すものにおはじきを用いたため自分の進行方向が分からなくなる場合があったので、今年は教科書を模造紙大に拡大し、進行方向をはっきりさせるために矢印を用いて動き方の確認をした。その後、英語ノートを使うときにも一人一人に矢印を使わせて移動させると、ほとんどの子どもが正確に移動することができた。「道案内ゲーム」は、英語活動室いっぱいに道を示す大きなシートを敷いて実際に案内したり案内されたりして移動するゲームなので、毎年6年生は楽しんで活動している。

1 単元名『メリー・クリスマス』(第2時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

目 標		活 重		
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(・)
8	1 あいさつをする。 2 「We Wish You A Merry Christmas」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	<p>始まりのあいさつをする。</p> <p>*元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。</p> <p>絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Eye Contact (相手の目を見る)</li> <li>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</li> <li>・ Speak Clearly (はっきりと話す)</li> <li>・ Big Smile (えがおいっぱい)</li> <li>・ Good Gesture (動作をつけて)</li> </ul> </div>	<p>子どもたちとあいさつをする。</p> <p>一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。</p> <p>一緒にめあてを言う。</p>	<p>・ MD 「We Wish You A Merry Christmas」</p> <p>・ 「5つのめあて」の絵カード</p>
5	4 Tiny Talk を聞く。	<p>*子どもたちが話を理解しやすいように、前学年までに学習したクリスマスグッズの単語がたくさん出てくる話を選び、子どもたちが興味をもって聞けるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本単元で使うクリスマスグッズを扱ったクリスマスの紙しばいを読む。</p> </div> <p>*ジェスチャーを加えたり、クリスマスグッズの単語を強調して話したりすることで、子どもたちが聞き取りやすいようにする。</p>	・ 紙しばい
7	5 いろいろなクリスマスグッズの言い方の練習をする。	<p>子どもたちと一緒に練習する。</p> <p>*子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、ALT の発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>candle, angel, star, bells, snowman, stocking, sleigh, reindeer, Santa Claus, candy cane, gingerbread man, present, holly, Christmas ball</p> </div>	<p>絵カードを見せながら発音の手本を見せる。</p> <p>*子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。</p>	・ 絵カード (大)
20	6 「プレゼントはどこですか」ゲームをする。 (ゲームの方法は11月の道案内ゲームと同じ)	<p>ゲームのやり方を簡単に説明し、その後でHRTとSTがデモンストレーションを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: Excuse me. Where is ~(a cake)? B: Sure. Go straight(4) blocks. Turn right. Go straight. A: Thank you very much. B: You're welcome.</p> </div> <p>* 子どもたちが言葉を正しく発音しているかどうかを確かめ、言い方が分からないときには教えたり、一緒に言ったりする。</p>	<p>子どもたちと一緒にゲームを楽しむ。</p>	<p>・クリスマスグッズを記入した道案内マット</p> <p>・ワークシート</p> <p>・シール各種</p> <p>☆楽しくゲームや作業をしようとしていたか。 (行動観察)</p>
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	<p>*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。</p> <p>今日の感想を簡単に英語で話す。</p> <p>終わりのあいさつをする。</p>	<p>☆いろいろな人とコミュニケーションができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価)</p> <p>・ふりかえりカード (課外)</p>

3 指導後の反省等：

毎年、11月の「道案内ゲーム」をもう一度したいという感想が多いため、12月のゲームも「道案内ゲーム」と同じ方式で言葉を変えて活動している。移動を表す言葉は簡単な言葉ではないので、2か月間繰り返すことで子どもたちの定着も図られてよかったと思う。

1 単元名『将来の夢』(第4時)

玉野市立宇野小学校

2 本時の展開

職業の言い方に慣れ、簡単な会話を使ってゲームを楽しむことを通して、進んで友だちとコミュニケーションを図ろうとする。				
活 動				
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(・)
8	1 あいさつをする。 2 「I Have a Joy」を歌う。 3 「5つのめあて」を確かめる。	始まりのあいさつをする。 *元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。 絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に「5つのめあて」を確認する。	子どもたちとあいさつをする。 一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。 一緒にめあてを言う。	・MD 「I Have a Joy」 ・「5つのめあて」の絵カード
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-around;"> <span>・ Eye Contact (相手の目を見る)</span> <span>・ Listen Carefully (しっかりと聞く)</span> <span>・ Speak Clearly (大きな声で話す)</span> <span>・ Big Smile (えがおいっぱい)</span> <span>・ Good Gesture (動作をつけて)</span> </div>				
5	4 Tiny Talk を聞く。	*STのスピーチの前に、簡単に内容の説明をしておくことで子どもたちが話に集中したり、理解したりしやすいようにする。	外国の子どもの将来の夢の話をする。 *内容を推測しやすいように、写真を用いたり、くり返し発音したりしながら話す。	・Tiny Talk の原稿
7	5 いろいろな職業の言い方の練習をする。 ★英語ノートP62, 63+数種類	子どもたちと一緒に練習する。 *子どもたちが自信をもって言えるよう一緒に発音したり、STの発音をよく聞いて、発音しようとしている子どもをほめたりして、場の雰囲気盛り上げる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; font-size: small;">                     hair dresser, police officer, fashion designer, pet groomer, archeologist, car designer, illustrator, office worker, soccer player, mechanic, scientist, nursery school teacher, rescue party, fisherman, maker, coast guard, vet, baseball player, teacher, dog breeder, volleyball player, confectioner, pianist, tennis player, major leaguer, comic artist                 </div>	絵カードを見せながら発音の手本を見せる。 *子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。	・絵カード(大)
20	6 インタビューゲームをする。	デモンストレーションをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; font-size: small;">                     &lt;A&gt;・・・HRT                      ①Hello.My name's~.                      What do you want to be?                      ③I want to be ~.                      ⑤What do you want to be?                      ⑦Thank you.(I see.)                      Good bye. (See you.)                      ⑧Good bye. (See you.)                      会話が終わったら、フレンズカードに記入して次の相手を見つける。                 </div> *フレンズカードを用いることで、誰とでもコミュニケーションしようということを意識させる。 *戸惑っている子どもの支援をする。	デモンストレーションをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; font-size: small;">                     &lt;B&gt;・・・ST                      ②Hello.My name's ~.                      ④Thank you.(I see.)                      ⑥I want to be ~.                      ⑧Good bye. (See you.)                 </div> *子どもたちと会話をしながら、5つのめあてが意識できるようにアドバイスをしたり、うまくできている子をほめたりする。 *がんばっている子の名前を覚えておいて、ふりかえりのときに紹介できるようにする。	・フレンズカード  ☆楽しくゲームをしようとしていたか。 (行動観察)
5	7 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。 終わりのあいさつをする。	子どもたちの感想に対して称賛の声をかけをする。 今日の感想を簡単に英語で話す。 終わりのあいさつをする。	☆いろいろな人とコミュニケーションができたか。 (発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード(課外)

3 指導後の反省等：

扱った単語は英語ノートに出てきたものに加えて、子どもたちが実際に将来になりたいものも取り入れた。なお、ゲーム本番まで友達には内緒にしておくことで、子どもたちの本当に伝えたいという思いや、友達の将来の夢が何か知りたいという気持ちが高まった。



1 単元名『 ワールドフェスティバル 』(第2時)

2 本時の展開

目 標 調べた世界のフェスティバルを使って、 みんなと一緒に歌やゲームをしながら、文化の違いや特徴にふれる。																			
活 動																			
時間	児 童	HRT(Homeroom Teacher)	ST(Support Teacher)	評価(☆)準備物(・)															
8	1 あいさつをする。 2 「Twelve Months」を歌う。 3 5つのめあてを確かめる。	始まりのあいさつをする。 *元気よくのびのびと歌えるように、毎日、朝の歌で練習をしておく。 絵カードを見せ、ジェスチャーをつけながら、子どもたちと一緒に5つのめあてを確認する。	子どもたちとあいさつをする。 一緒に歌う。 歌を聴いた後、一言称賛する。 一緒にめあてを言う。	・MD 「Twelve Months」 ・めあての絵カード															
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                 ・Eye Contact (相手の目を見る)    ・Listen Carefully (しっかりと聞く)    ・Big Voice (大きな声で話す)    ・Big Gesture (動作をつけて)    ・Big Smile (えがおいっぱい)             </div>																			
7	4 国名や月の言い方を練習する。	子どもと一緒に練習する。	絵カードを見せながら発音の手本を見せる。	・絵カード(大)															
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                 (月) January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December                  (国名) Japan, Brazil, Spain, Belgium, China, Mongolia, Srilanka, The United Kingdom, The U.S.of America, Australia                  ★英語ノート p20             </div>																			
5	5 前時に調べた各国の月ごとのまつりを思い出す。		祭りの名前を隠した絵カードを見せ、いろいろな国の祭りの名前を思い出すことができるようにする。	・絵カード(大)															
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">1月 Japan (New Year's Day)</td> <td style="width: 20%;">6月 China (ペーロン(竜船)まつり)</td> <td style="width: 20%;">11月 The U. S. of America (感謝祭)</td> </tr> <tr> <td>2月 Brazil (Rio de Janeiro's Carnival)</td> <td>7月 Mongolia (ナードムまつり)</td> <td>12月 Australia (クリスマス)</td> </tr> <tr> <td>3月 Japan (ひなまつり)</td> <td>8月 Srilanka (ペラヘラまつり)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4月 Spain (フェリア・プリマベイラ)</td> <td>9月 Japan (秋まつり)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5月 Belgium (ネコまつり)</td> <td>10月 The United Kingdom (Halloween)</td> <td></td> </tr> </table> </div>					1月 Japan (New Year's Day)	6月 China (ペーロン(竜船)まつり)	11月 The U. S. of America (感謝祭)	2月 Brazil (Rio de Janeiro's Carnival)	7月 Mongolia (ナードムまつり)	12月 Australia (クリスマス)	3月 Japan (ひなまつり)	8月 Srilanka (ペラヘラまつり)		4月 Spain (フェリア・プリマベイラ)	9月 Japan (秋まつり)		5月 Belgium (ネコまつり)	10月 The United Kingdom (Halloween)	
1月 Japan (New Year's Day)	6月 China (ペーロン(竜船)まつり)	11月 The U. S. of America (感謝祭)																	
2月 Brazil (Rio de Janeiro's Carnival)	7月 Mongolia (ナードムまつり)	12月 Australia (クリスマス)																	
3月 Japan (ひなまつり)	8月 Srilanka (ペラヘラまつり)																		
4月 Spain (フェリア・プリマベイラ)	9月 Japan (秋まつり)																		
5月 Belgium (ネコまつり)	10月 The United Kingdom (Halloween)																		
子どもたちと一緒に活動する。 ST :What do you celebrate in~? (月) 子ども :It's the ~. (祭り)																			
5	6 Tiny Talk を聞く。	I speak about one of world festivals. The day, the ghosts visit us. It's on October thirty-first. In the United State of America, people decorate their homes with pumpkins, black cat, and Witches. On October thirty-first, in the evening, children wear costumes. When they visit the neighbor's houses and ask for candy. They say "Trick or treat" Jack-o'-lantern at the door, they eat the pumpkin pie. What festival is this?		・ハロウィンの写真															
		*Tiny Talk をクイズ形式にすることにより、興味をもってSTの話が聞けるようにする。 *推測しやすいように、STの話に合わせてジェスチャーをする。	*ヒントとなる言葉を強調して話すことで、子どもたちが聞き取りやすいようにする。																
15	7 2ヒントクイズをする。	1月から12月までの祭りの中から、2つのヒントで祭りの名前をあてるゲームであることを伝える。 *ヒントとして、子どもたちが調べたお祭りの特徴的な物を出すようにする。	No1 Many elephants /colorful cloth(ペラヘラまつり) ~ No10 Horse racing /Sumou(ナードムまつり) ST : What festival is this ~? こども : It's the ~. *子どもたちが口形やイントネーションに気をつけながら聞くことができるように、はっきりとわかりやすく発音する。	・絵カード(大)  ☆STのヒントとなる言葉に注目して、聞き取ろうとしていたか。(行動観察)															
5	8 本時の活動をふりかえり、終わりのあいさつをする。	*うれしかったことやできるようになったことなどを発表する場を設け、楽しさを共有することができるようにする。  終わりのあいさつをする。	子どもたちの感想に対して称賛の声かけをする。  今日の感想を簡単に英語で話す。  終わりのあいさつをする。	☆ゲームを通していろいろな国の文化の違いや特徴に関心をもち、関心をもとうとしたか。(発表観察・自己評価・相互評価) ・ふりかえりカード(課外)															

3 指導後の反省等：

総合的な学習の時間の「日本の伝統文化や行事を調べよう」と併行しての活動で、日本と世界の祭りや行事を知ることができて楽しい活動になった。月の言い方は思ったより抵抗なく覚えられていた。